

健康産業新聞

THE HEALTH INDUSTRY NEWS ©UBMメディア株式会社 2012

第1454号

発行所 UBMメディア株式会社
 本社 ●〒101-0044 東京都千代田区
 鍛冶町1-8-3 神田91ビル
 ☎03(5296)1011(代) FAX 03(5296)1010
 ◆年間購読料21,000円(消費税込み)
 <郵便振替00190-1-20833>

健康食品・化粧品等 2012年版

受託製造企業
 ガイドブック

最新刊

B5判・243頁
 定価7,200円(税込)
 送料400円

付録：受託試験企業
 原料サプライヤー 発行/UBMメディア株式会社

本物の素材としてのエビデンスを確立。

メタボローム解析により 352 の代謝物質を解明

健食は生きた乳酸菌から酵素に至り

いよいよ代謝物の時代に進化してきました。

乳酸菌生産物質(代謝物質)を素材として選択する際の必須条件は。

- ・ 製造に使用されている乳酸菌、ビフィズス菌は多数の菌を使って共棲培養されたものか。
- ・ 菌株は単離されて公的第三者機関で同定され性状由来が証明されているか。
- ・ 製造工程は開示され、産生された代謝物の成分濃度が明らかにされているか。
- ・ 有効性のエビデンスは信頼できるものが用意されているか。
- ・ 安全性はトクホのガイドラインに基づいたものが取得されているか。

「乳酸菌生産物質」

Sixteens
 複合乳酸菌



腸能力開発® SINCE 1914

www.koei-science.com/

株式会社 光英科学研究所

〒351-0115 埼玉県和光市新倉 3-9-2 TEL048-467-3345 / FAX048-467-3374
 新規事業開発室 理化学研究所インキュベーションプラザ TEL 048-467-2200

乳酸菌生産物質 企業動向

乳酸菌生産物質、素材提案活発

光英科学研究所

複合乳酸菌生産物質『Sixteens®』の原料・OEM供給を行う(株)光英科学研究所(埼玉県和光市)。国内大手メーカー、および海外(欧州、アメリカ、中国など)から多数の引き合いがあり、原料・OEM供給事業が好調に推移している。また、2年後には大手企業との提携事業計画も決定している。

同社はこのほど、自社乳酸菌生産物質を使ったヒトでの腸内菌叢改善に関する試験を実施。4週間摂取させたところ、ヒト固有の腸内ビフィズス菌が有意に増加したとの結果を得た。また、東京海洋大学と共同で同社乳酸菌生産物質を用いた中性脂肪に関する研究も行っており、近く論文発表する予定だ。されに今後は城西大学と共同で、内外美容をテーマにした産学協同研究も進めていく予定という。海外からは、特に糖尿病対策の食品として乳酸菌生産物質が多方面に輸出されており、同社乳酸菌生産物質の広範な機能性の評価が実績となって広がっている。

同社はこれまで、慶応先端研、ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ社(HMT社)らと共同で、同社乳酸菌代謝物質(乳酸菌生産物質)に含まれる352種類の物質を特定するなど、機能性の科学的解明に積極的に取り組んでいる。成分解析では、必須アミノ酸をはじめとする各種アミノ酸やグルコサミン、コリンやセリンなどのリン脂質、ポリアミン類、ポリフェノール類等が検出された。豆乳の培地によるものと見られるダイゼイン、グリシチンは、豆乳と比較して3倍量に増えている。これらの結果から、免疫賦

活機能だけでなくメタボ対策や美肌など幅広い訴求点を検討、腸内環境改善(プレバイオティクス効果、バイオジェニクス効果)をベースに、食品・化粧品向けと幅広く提案していく予定だ。また神経伝達物質も検出されており、脳科学分野への応用も期待される。

同社はこれ以前からも多くの機能性試験を実施。田辺三菱製薬グループの(株)田辺R&Dサービスとの共同研究では、血中トリグリセリド濃度が有意に低下することを突き止めている。また、(株)理化学研究所(埼玉県和光市)内『和光理研インキュベーションプラザ』で複合乳酸菌生産物質『Sixteens®』に関する研究も継続実施中。同社は乳酸菌生産物質の草分けである故・正垣一義氏の48年にわたる乳酸菌の研究を受け継いだ培養技術をベースに、50年間にわたり乳酸菌生産物質を研究・製造してきた老舗企業。